

## 愛

愛には2種類ある。人から受ける愛と、自分が発する愛の2つだ。

私はこれまで人から愛される、褒められるために勉強をしたり、サッカーをしたりしていた。褒められ、少しばかりの愛を感じた時は大変気持ちが良かった。

しかし、このコロナ禍で人と会えなくなると、その愛を感じる機会は減り、私は大変もどかしい気持ちになった。他人からの愛を感じる機会が少なくなったからだ。

私は自分の生活を見つめてみた。自分が共同体に何か愛を発したい。そう思うようになった。しかし、これまで自分が主体的に愛を発していなかったため、何が愛でどのように愛を表現したらよいのか分からなかった。私はもがいた。本を読むのが好きなので、BOOKOFFに行き、愛に関する本を数冊買って読んでみた。しかし、愛を覚れない。親になぜ自分を愛しているのか、どうやって僕を愛しているのか聞いてみた。やはり覚れない。

そんなある日、私が住む東京で震度4ほどの地震が起こった。これまでの人生でほとんど地震を経験してこなかった私は、生きた心地がしなかった。長時間続いた揺れが収まり、ふと、思い出したかのようにテレビをつけると、震源地東北、という文字が見えた。私はハッとした。というのも、私の所属しているサッカー部には、宮城県出身の友人がいる。彼は、東日本大震災を経験しており、その震災で友人をなくしてしまっている。

私はその時の彼の心情を思うと、左目から涙が溢れてしまった。その後、数分、いや、数十分咽び泣いてしまった。涙が収まると、なぜか心地よい気持ちになった。何故だろう。考えてみた。

そこで私は覚った。これが愛だ。

初めて他人を思って泣くことができた。誰かを思って泣くことができた。これが、自分が共同体に発せられる愛なのか。

以前までの自分とは比べ物にならないほど成長した気持ちになった。

これから、私はもっと愛にあふれた人間になりたい。

みなさんは、どのような人間になりたいですか。